

SANKYODO PRESS 10

2025.

Topics 注目トピック

社保 2025年度 税金の壁 社会保険の壁

融資 複数の金融機関と取引するメリット・デメリットについて解説！

メディア実績

月号



SANKYODO OFFICE TOUR
デジタル会計事務所勉強会
オフィス見学 × AI × DX 勉強会

六本木オフィスでの様子

注目トピック

sankyodoでは、全国の会計事務所・税理士事務所を対象に、デジタル会計事務所勉強会を開催しています。告知から2週間で完売日も出ている人気イベントですが、開催前の特別情報として勉強会の内容をご紹介します。

SANKYODO OFFICE TOUR

デジタル会計事務所勉強会

オフィス見学 & AI×DX勉強会

お申し込みはこちら

AIを活用することで業務を劇的に改善！

参加事務所数 / 約200事務所以上 参加人数 / 300名以上



sankyodoが実施しているDX対応のノウハウのすべてを公開！

本見学会では、sankyodoが実際に行っているDX化の取り組みを余すところなく公開します。現場で使っているツールや仕組みを実際にご覧いただき、「会計事務所のDX」の具体像を掴んでいただける内容です。

自動化・ペーパーレス・テレワーク推進から最新AIツールの活用まで、幅広い取り組みを網羅しています。

DX活用のメリット

会計、税務業務の自動化を体験

free API×Google Apps Script デモ

メインバンク以外とも取引を持つことで、融資条件やサービスを横並びで比較できます。

金利や返済期間だけでなく、補助金・助成金情報、業界特有の融資制度など、銀行ごとに強みが異なるため、選択肢が広がります。

AI 税務調書レビュー

AIが税務調書の内容をチェックし、チェックリストや誤りを自動抽出するプロセスを実演。ミスを防ぎつつ品質向上を図る方法を共有します。

最新 RPA ツール比較

従来のRPAだけでなく、Power Automate for Desktop (PAD)、Yoom、Zapierなどのノーコード自動化ツールの使い分けを紹介します。

即実践できる DX ツールを入手

見学会参加者には freee 活用事例集・kintone 活用事例集・AI 活用事例集・Google Workspace 活用事例集 をデータで提供。

freee 人材育成カリキュラムをベースにしたオリジナル研修計画や、職員のデジタルスキルチェックリストも配布します。

DXを活用した採用・育成ノウハウを公開

毎年7,000人以上の応募者を集める採用マーケティングの秘訣と、人材育成のデジタルカリキュラムを紹介。リモートワーク環境を整備すると、地理にとらわれず優秀な人材を採用できることを示します。

最新のテレワークとセキュリティガイドライン

Telework ガイドライン、セキュリティポリシー、在宅経理ジョブの運用方法を解説。

リモート環境を支えるITインフラの選定ポイント（VPN、マルチファクター認証、データアクセス制御など）をチェックリストで配布します。

見学会開催の想い

sankyodo では 2019 年と 2022 年に事務所見学会を実施させて頂きましたが、この度 3 年ぶりにデジタル会計事務所勉強会というかたちで新オフィスにて見学会を開催させて頂くことになりました。

2019 年の見学会は弊社の RPA 活用が中心で、2022 年はアフターコロナの DX として SaaS 活用がメインでした。

今回の 2025 年は AI を中心したデジタル化の対応がメインテーマとなります。

これから本格的に AI 時代に突入していきますが、アナログな 100 人事務所とデジタルな 10 人事務所では人数の少ない後者の方が強い時代になっていくと考えています。

税理士に求められるものとして、テクニカル知識の比重が減り、デジタルな知識の比重が高くなっていきます。

我々の仕事は AI に奪われるのではなく、AI を使いこなす税理士事務所に奪われていきます。

ぜひみなさんで学び合いながら AI を活用する事務所側になっていきましょう。

大事にしていること

デジタル会計事務所勉強会は相互に教え合う関係を大事にしています。

一方的に教わる精神ではなく、お互いに教え合う先生方との交流を大事にしていきたいと考えています。

勉強会後も事務所によって違った強み（DX、人事、財務、営業、マネジメントなど）をテーマに情報交換を行いながらお互いに成長していきたいです。

ギブアンドテイクの精神で学び合える先生方で交流を深めていけると幸いです。



sankyodo 税理士法人 代表 朝倉 歩



デジタル会計事務所勉強会（新オフィス見学会）

DX×経営全般～sankyodoの集客・採用・育成方法を完全公開～



時間：11時～13時

講師：朝倉 歩 sankyodo 税理士法人代表/税理士

会計事務所のDX経営とは何か？本セッションでは、sankyodoがデジタル技術を活用して集客力・採用力・人材育成を飛躍させてきた実例を紹介します。デジタル活用で経営課題をどう解決できるか、その全体像を掴むことができます。

AI×税務実務～sankyodoのAI活用事例とガイドライン・マニュアルを公開～



時間：14時～14時50分

講師：土居 奈緒美 sankyodo 税理士法人 シニアスタッフ

AIで税務業務の効率化はどこまで可能か。本セッションでは、sankyodoの実例をもとに、AI活用によって日常の税務業務を効率化する具体的方法と、安全に使いこなすための社内ガイドライン・マニュアル整備の秘訣を紹介します。

kintone×RPA ～sankyodoが実現するバックオフィス業務の一元化・自動化～



時間：15時～15時50分

講師：宮川 大介 sankyodoコンサルティング株式会社 取締役/税理士

kintone と RPA で会計事務所の業務効率はこちらまで変わる！本セッションでは、sankyodo が社内業務を kintone アプリに集約し、API 連携と RPA で徹底的に自動化している事例を公開します。様々な業務のデジタル管理と省力化の手法が学べます。

Google×Gemini ～sankyodoが挑戦するGoogleツールフル活用と次世代AIの業務活用～



時間：16時～16時50分

講師：笠岡 亮介 sankyodo 税理士法人 COO パートナー/税理士

Google Workspaceを使えば、事務所の業務基準書や税務調書もクラウド管理が可能になります。さらに Google の最新 AI「Gemini」が日々の会議記録や資料整理をどう変えるのか、本セッションで紹介します。クラウド×AI による業務効率化の最前線を紹介します！

freee×BPO×財務 ～sankyodoのクラウド経理BPO戦略と決算業務DXを公開～



時間：17時～17時50分

講師：舟橋 扶美子 sankyodo 税理士法人 アシスタントマネージャー/税理士

BPR×BPO で業務のボトルネック把握や課題抽出を行い、freee の標準機能だけでなくカスタム対応や外部連携を活かしたソリューションを提供。sankyodo では freee の API 活用により決算報告資料の自動作成まで実現し、顧客企業の DX 推進やバックオフィスの業務効率化と経営改善に貢献しています。本セッションではその取り組み事例を紹介します。

AIとDXの力で、業務は劇的に改善されます！

sankyodo が実践してきた“現場で成果を出すデジタル化”を、この機会にぜひ体感してください。

[\[オフィス見学 & AI×DX勉強会 参加申込みフォームはこちら\]](#)

2025年度 税金の壁 社会保険の壁

パート・アルバイトや副業などをする人の中には、「もう少し収入を増やしたいが、一定ラインを超えると手取りが減ってしまうのでは…」と働き方を制限してしまうケースがあります。このような現象を牽制する要因として、「税金の壁」「社会保険の壁」があります。

2025年度には、税制改正や社会保険制度の適用拡大の流れの中で、これらの“壁”の構造が変わってきています。制度を正確に理解しないと、思わぬ損失を招く可能性があります。

以下では、2025年度時点で押さえておきたい主要な「壁」について説明します。

1. 「年収」と「所得」の違い

年収とは、1年間に支払われた「総支給額」のことで、税金や社会保険料が差し引かれる前の金額を指します。

所得とは、収入から必要経費などを差し引いた後の金額です。給与所得の場合は、給与収入から給与所得控除額を差し引いた後の金額をいいます。

2. 税金の壁

(1) 所得税の年収の壁：「年収103万円の壁」→「年収160万円の壁」

①給与所得控除：55万円 → 65万円

②所得税の基礎控除：48万円 → 58万円+α(最大95万円)へ。

2025年より、所得税が発生する年収が従来の103万円から最大160万円まで引き上げられます。これは基礎控除や給与所得控除が大きくなるためです。

(2) 扶養控除・配偶者控除の壁：「年収103万円の壁」→「年収123万円の壁」

①給与所得控除：55万円 → 65万円

②所得税の基礎控除：48万円 → 58万円

所得税法上、配偶者や親族の要件となる年収も、原則103万円だったものが123万円に引き上げられます。

＊扶養控除・配偶者控除：38万円

＊老人扶養親族：48万円・58万円

＊特定扶養親族控除：63万円

(3) 特定親族特別控除の創設：従来なし→新設「年収150万円の壁」

「特定親族」とは、居住者と生計を一にする年齢19歳以上23歳未満の親族（配偶者、青色事業専従者として給与の支払を受ける人及び白色事業専従者を除く。）で合計所得金額が58万円超123万円以下（収入が給与だけの場合には、その年中の収入金額が123万円超188万円以下）の人をいいます。

また年収 123 万円超年収 150 万円以下までは、特定扶養親族控除と同じ 63 万円の控除額となります。それ以降は段階的に控除額が減少します。

＊特定親族特別控除：最高 63 万円

(4) 配偶者特別控除の壁：「年収 150 万円の壁」⇒「年収 160 万円の壁」

配偶者特別控除の満額（38 万円）が受けられる年収のラインは、2025 年度以降、150 万円から 160 万円に上がりました。

＊配偶者特別控除：最大 38 万円

(5) 住民税の壁：「年収 100 万円の壁」⇒「年収 110 万円の壁」

住民税がかからない基準も 2025 年分から 110 万円程度になります。これは自治体による差異はありますが、多くの市区町村で基準となっています。

3. 社会保険の壁

(1) 被用者保険の適用拡大：「年収 106 万円の壁」⇒「年収撤廃」

従業員数 51 人以上の企業など一定の条件を満たす短時間労働者は、年収が 106 万円を超えると社会保険へ加入義務が生じます。将来的にはこの「年収 106 万円」という金額の要件がなくなり、「週 20 時間以上」といった労働時間で加入が決まるようになります。

(2) 扶養認定基準：「年収 130 万円の壁」⇒変更なし

会社の規模にかかわらず、社会保険の扶養から外れる年収 130 万円の基準は、基本的に変わりません。

(3) 19 歳から 23 歳未満の特例：従来なし⇒新設「年収 150 万円の壁」

2025 年 10 月から、19 歳以上～23 歳未満の被扶養者（配偶者を除く）に限り、**年収の上限が 150 万円**に引き上げられます。これは主に学生アルバイトなどが働きやすくなることを目的とした特例です。

4. 税金と社会保険の主な「壁」一覧（2025年度以降）

2025年度以降の年収の壁 ※赤字変更点	従前の年収の壁	その他
年収 110 万円	年収 100 万円	住民税：課税開始
年収 123 万円	年収 103 万円	所得税：配偶者控除が受けられなくなる
年収 130 万円	変更なし	社会保険：扶養から外れる 19 歳～22 歳および 60 歳以上などを除く
年収 150 万円	新設	社会保険：扶養から外れる ※19-22 歳（配偶者を除く）
年収 160 万円	年収 103 万円	所得税：課税開始
年収 160 万円	年収 150 万円	所得税：配偶者特別控除の 満額が受けられなくなる
年収 180 万円	変更なし	社会保険：扶養から外れる 60 歳以上の被扶養者等
年収要件撤廃	年収 106 万円	社会保険：加入義務の発生 ※従業員数 51 人以上の企業等で 週 20 時間以上勤務する場合

5. 最後に

2025 年度以降の年収の壁は、「税・社会保険・控除」それぞれ大きく変更されております。従業員が誤解して働き控えを起こさないよう、企業として正しい情報を提供しつつ、労務管理・人件費管理を行うことが今後ますます重要になっていくでしょう。

小林 信仁

複数の金融機関と取引する メリット・デメリットについて解説！

～企業経営におけるバランス感覚の重要性～

企業が資金調達や日常の資金管理を行う際、特定の金融機関に依存するか、複数の金融機関と取引するかは大きな経営判断の一つです。特に中小企業にとっては、金融機関との関係性が資金繰りの安定性に直結するため、この選択は慎重さを要します。ここでは複数金融機関との取引の主なメリット・デメリットを解説いたします。

■ メリット

(1) 提案内容を比較検討できる

メインバンク以外とも取引を持つことで、融資条件やサービスを横並びで比較できます。

金利や返済期間だけでなく、補助金・助成金情報、業界特有の融資制度など、銀行ごとに強みが異なるため、選択肢が広がります。

(2) 金利交渉力の向上

複数行の存在は、自然と競争環境を生みます。

「他行ではこの条件でした」と交渉材料にできるため、従来より低い金利や柔軟な条件で融資を受けられる可能性があります。

(3) 資金調達リスクの分散

一行依存だと、その銀行の方針変更や担当者の異動によって融資姿勢が急変するリスクがあります。複数行と取引があれば、突然の貸し渋りや貸し止めに備えられる点も見逃せません。

■ デメリット

(1) 業績悪化時の対応リスク

業績が悪いときに、複数行と付き合っていることで「当行ではお力になれないので他行に相談しては」と距離を置かれるケースがあります。結果的に、どの銀行からも決定打が得られず苦境に立たされるリスクもあります。

(2) 事務フローの複雑化

口座管理や資金移動、借入返済スケジュールが銀行ごとに異なるため、経理や財務の事務負担が増えます。小規模な企業ほど、この煩雑さが実務の負担として重くのしかかります。

(3) 信頼関係の希薄化

メインバンクを一本化して深い関係を築くことで得られる「本気の支援」や「長期的視点での提案」が、複数行取引では弱まる可能性があります。

まとめ

複数行取引は「条件面の有利さ」と「リスク分散」をもたらす一方で、「関係性の希薄化」や「事務負担増」といった影の部分も抱えています。

結局は、自社の規模・成長ステージ・経営資源を踏まえ、**どこまで分散させるか、どこで関係を深めるか**というバランス感覚が重要です。

金融機関との関係は短期的なコスト比較だけでなく、長期的な信頼の積み重ねがものを言います。複数行と付き合う際も、「広く浅く」ではなく「広く深く」を意識して関係構築を進めるのが望ましいでしょう。

メディア実績

YouTube

■コラボレーション動画



株式会社 Another works
大林尚朝社長
(2025年6月)

動画を再生 ▶



トモローゲート株式会社
西崎康平社長
(2024年11月)

動画を再生 ▶

■投稿動画



「みんなやってる」は通用しない。税理士が語る
脱税と節税の境界線
(2025年10月)

動画を再生 ▶



【舞台裏】freee 関東エリア
グランプリ受賞までの軌跡
(2025年9月)

動画を再生 ▶



税務調査の回避率47%の
裏ワザ!? AI登場で変化した
調査事情って??
(2025年7月)

動画を再生 ▶

新刊書



会計事務所のDXの進め方

2024年10月10日(木)発売

事前準備からロードマップ、業務別のデジタル化まで、税理士事務所・会計事務所のDXの実践的進め方を解説!「現状分析シート」や「業務見直しステップ」等、あると便利な付録つき!!

ご購入はこちら ▶

セミナー



ブリッジコンサルティンググループ
株式会社主催 AI時代の会計事務所の
集客採用育成方針とは?に
統括代表の朝倉が登壇
(2025年9月)



株式会社名南経営ソリューションズ
主催 税理士×生成AIカンファレンス2025
に宮川 (CTO) が登壇
(2025年8月)



フリー株式会社主催
freee Advisor Day 2025 (東京会場)
に宮川 (CTO) が登壇
(2025年8月)

取材など



税理士.ch
(2025年8月)



弁護士ドットコムタイムズ
(2025年6月)



朝日新聞社
(2025年5月)

寄稿など



Manegy/宮川 (CTO)
(2025年9月)



税務弘報/笠岡 (COO)
(2025年7月)



月刊経理ウーマン/近藤 (CHRO)
(2025年3月)

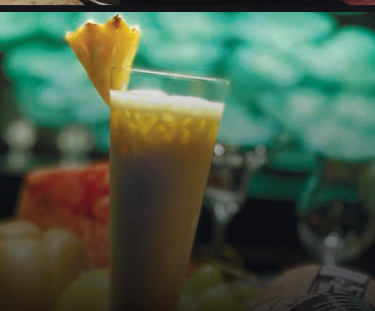
書籍



2023年12月発行

ご購入はこちら ▶





D3 六本木 BAR LOUNGE
〒106-0032
東京都港区六本木4丁目9-5 ISO六本木ビル 3F
03-6868-4784



起業をお考えの方

お客様紹介特典！

税理士変更をご検討の方

特典へのエントリーは、
弊社担当者にご相談ください。

詳細を見る



Amazonギフト券
最大5万円分
プレゼント！

YouTube
税理士BARラウンジ
起業成功支援
チャンネル

チャンネルを見る ▶

コンテンツガイドライン

当冊子のコンテンツは皆様への情報提供を目的としており、細心の注意を払っておりますが、関連法令およびその他の有効な典拠に従い例示の事例について作成時点における一般的な解釈について述べたものであり、専門的アドバイスまたはサービスを提供するものではありません。

また、特定の個人や事業体に具体的に適用される個別の事情に対応するものではありません。

当冊子のコンテンツ公開後、関連する制度その他の適用の前提となる状況について、変更が生じる可能性もあります。よって、貴殿（貴社）の財務または事業に影響を及ぼす可能性のある一切の決定または行為を行う前に、適切な専門家にご相談ください。sankyodo 税理士法人グループは当冊子のコンテンツに依拠することにより利用者が被った損失について一切責任を負わないものとします。

また、当社は事前に通知することなく当冊子に掲載した内容の訂正、追加、中断、削除等を行う場合があります。

sankyodo 通信のコンテンツに関する問合せ窓口

メールアドレス：pr@sankyodo.jp



SANKYODO

ホームページ <https://san-kyodo-tax.jp/>



代表朝倉のつぶやき  @asakuraayumu

Xやっています!質問箱も受け付けているので税務や経営のことなど知識を深めたい方は、ぜひフォローしてください!

拠点一覧

六本木オフィス

〒106-6090

東京都港区六本木1丁目6-1 泉ガーデンタワー 40階

北千住オフィス

〒120-0034

東京都足立区千住1-4-1 東京芸術センター 10F

八王子オフィス

〒192-0081

東京都八王子市横山町9-11 小泉ビル4F

名古屋オフィス

〒450-6321

愛知県名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋 21階

大阪オフィス

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-13-1 大阪梅田ツインタワーズ・サウス 15F

沖縄オフィス

〒901-2227

沖縄県宜野湾市宇地泊1-7-20 レキオスクエア 2-D